

社協あんなか

 この機関紙は共同募金の配分金によって発行されます。

平成 21年 8月20日発行



明嶺荘の皆さんこんにちは



車椅子バスケット



お元気でね

「小学生ボランティアスクール」開催

・・・も く じ (主な内容)・・・

- ①頁・・・「小学生ボランティアスクール」開催
- ②頁・・・思いやり駐車場制度スタート
- ③頁・・・市内福祉施設紹介(シリーズ)
- ④頁・・・地域の話題
- ⑤頁・・・ ”
- ⑥頁・・・地域の話題、寄付者紹介等
- ⑦頁・・・ボラセン・サロン通信
- ⑧頁・・・おしらせ

本会ボランティアセンターでは、7月21日(火)・22日(水)の2日間「小学生ボランティアスクール」を開催しました。去年より参加人数が多く市内の小学生28名が参加しました。

初日は、福祉体験サポーターの指導で車椅子介助と高齢者擬似体験を行いました。参加者に質問すると「車椅子に乗っている人の気持ちが体験出来て勉強になった」という意見が聞かれました。その後、特別養護老人ホーム明嶺荘の施設見学と利用者の方々とゲームや体操を一緒に行い、積極的に交流を深めました。

2日目は、県社会福祉総合センターで、点字体験や福祉用具等の見学を行い、その後県立ふれあいスポーツプラザ職員を講師に招き、車椅子バスケットを体験しました。初めての経験に戸惑いがあったようですが、子どもたちは、「楽しかった」という声が多く聞かれました。

(大久保)

平成21年8月3日

思いやり駐車場制度スタート

思いやり駐車場ってなに？

歩行が困難な障害者・高齢者・妊産婦などの困っている人たちが、商業施設や公共施設、病院などにある車いす駐車場を本来の目的どおりに使用してもらおうのが、思いやり駐車場です。

どんな人が対象になるの？

対象者は次の方です。

- ・ 身体障害の方（身体障害者手帳の部位や等級により交付されます）
- ・ 知的障害の方（療育手帳の障害の程度が「A」判定の方）
- ・ 精神障害の方（精神障害者保健手帳の等級が「1級」の方）
- ・ 介護保険の被保険者（介護認定を受けた方で要介護度1以上の方）
- ・ 難病患者の方（特定疾患医療受給者の方）
- ・ 妊産婦の方（妊娠7ヶ月～産後6ヶ月の方）



どうすれば利用できるの？

申請に必要な物を持って、交付窓口で申請書を提出して下さい。申請書は交付窓口にあります。

申請書に不備がなければ利用証を即日発行します。その利用証を車の見えるところ（主にルームミラー）に掛ければ、思いやり駐車場協力施設の駐車場を利用できます。

申請に必要な物、交付窓口は次の通りです。

★申請に必要な物

身体障害者の方…身体障害者手帳

知的障害者の方…療育手帳

精神障害者の方…精神障害者保健福祉手帳

介護保険被保険者の方…介護保険被保険者証

難病患者の方…特定疾患医療受給者証

妊産婦の方…母子手帳

★交付窓口

- ・ 県内の協力市町村
- ・ 県内の協力市町村社会福祉協議会
- ・ 群馬県身体障害者福祉団体連合会及び群馬県手をつなぐ育成会
- ・ 県中部福祉事務所及び各保健福祉事務所
- ・ 県庁障害政策課

★思いやり駐車場協力施設

交付窓口や群馬県のホームページでお知らせします。



最後に…

とてもいい制度なのですが、一部の健常者が周りのことを考えずに駐車した結果がこの制度です。いつかこの制度がなくても、障害者用駐車場を必要な方がいつでも止められる社会になればいいと思います。制度のご協力と共にお考え下さいますようよろしくお願いいたします。

介護保険法（2000年4月）や障害者自立支援法（2006年4月）等の施行により、市内においても福祉に関する施設が多く設立されております。皆様も福祉施設の看板や車椅子のマークを掲示した施設の送迎車輛を毎日と言っていいほど見掛けていることでしょう。

しかし、いざサービスが必要にならないと、なかなか知る機会が無い為「市内のどこにどのような施設があるか？」分からないことが多いと思います。そこで「社協あんなか」では、広報委員が住民の視点で市内の福祉関係施設等を幅広く取材、連載し紹介してまいります。

施設名 **社会福祉法人 あさひ第二保育園**

所在地 安中市下後閑509-1

定員 60名

連絡先 027(384)1501

URL <http://www.asahi-nurseryschool-web.ne.jp>

概要 あさひ第二保育園は中後閑にある後閑あさひ保育園の姉妹園として、平成16年にオープンしました。地域交流の拠点としてふれあい生き生きサロンや伝統行事などを保育に取り入れ、子ども達の健やかな成長と地域福祉の推進を目指しています。また、子育て支援に重点をおいており、地域子育て支援センター花の木や子育て支援ルームさくらんぼ（一時預かり）、また延長保育など多彩なサービスで育児と就労の両面から家庭を支援しています。（新井）



施設名 **社会福祉法人光の里**

知的障害者授産施設エルピスあけぼの

所在地 安中市原市1554-11

定員 30名 連絡先 027(385)6681

概要 エルピスあけぼのは、知的障害者福祉法により一般企業への就職や社会適応の難しい15才以上の心身に障害を負う人たちに対し、社会的な自立を目指し、地域社会の中で人として尊重され、安心して生活出来るように援助することを目的に平成10年設立されました。当初は前身「あけぼの作業所」が原市地区に開設、後安中市の市有地無償提供などの支援、また地域の後援団体の協力など得て平成9年法人化し益々充実して来ました。ボランティアの方も毎日見えられ地域に定着してきております。「エルピス」はギリシア語で希望という意味だそうです。（須藤）



施設名 **社会福祉法人 あんなか福祉会**
特別養護老人ホーム のどの荘

所在地 安中市野殿1599-1

定員 58名 短期入所12名 デイサービス 25名

連絡先 027(382)7060

概要 のどの荘は、安中市東南部丘陵に位置し、上毛三山が見渡せる場所にあります。平成9年10月1日に開設し、日常生活において介護を必要とし、自宅での生活が困難な人が入所されています。慰問やボランティアの人も多く、年間を通しての行事も地域の人と関わりを持ちながら実施しています。外出やクラブ活動も盛んです。短期入所生活介護、デイサービス、居宅介護支援事業も実施され、職員の皆さんは積極的に介護に取り組んでいます。現在入所待ちの人は170名です。（高橋）



地域の話

情報は
社協事務局へ

安中本所 TEL 3 8 2 - 8 3 9 7
松井田支所 TEL 3 9 3 - 3 9 4 8

板鼻第五区 防犯パトロール隊紹介

碓東小学校に通う地元児童の安全を守る為、板鼻第五区のボランティア有志（渡辺区長さん他 50 名）による連日下校時の見守りパトロールを実施しています。パトロール人員（日/6 名～10 名程度）で都合の良い方をお願いをしています。碓東小学校通学区域の板鼻地区は中でも第五区は遠距離地区でもあり、国道や主要地方道などを横断しなければならず、車の交通量も多く非常に危険な状況にあります。

『おかえり・気を付けて早く帰るんだよ』と声を掛け不審者・不審車両を監視し全ての児童が無事に帰宅出来るよう見守りを行っています。（船塚）



明嶺荘納涼祭



特別養護老人ホーム明嶺荘の開所以来 18 回目の納涼祭が、7 月 31 日（金）同施設において開催されました。当日はあいにくの天候で、規模を館内に縮小しての実施となりましたが、利用者、職員、地元ボランティア、老人クラブなどの踊りやフラダンスが披露され、会場は大いに賑わいました。また、食堂に設置された模擬店では、職員やボランティアが綿菓子、フランクフルトなどを振舞い、来場した子どもたちからもとても喜ばれておりました。

開会直前に降り出した雨が本当に悔やまれるところでしたが、利用者を始め参加者は、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。（宮口）

地域ふれあい学級開催



7 月 14 日午後 1 時 30 分～3 時 30 分まで、板鼻公民館において地域ふれあい学級が開催されました。板鼻地区の生涯学習事業の一環とし『つどうまなぶ むすぶ』さらに『住民の教養の向上』と『社会福祉の増進』に寄与する事を目的に展開しています。学級長（岩瀬春男さん）学級生 58 名（男 10 名・女 48 名）当日の参加人員は 32 名、毎月テーマを設けて開催し、今回は講師として安中警察署の高木交通課長・山本生活安全課長の講話がありました。自動車の基本的な運転方法や運転中の注意事項など、又、振り込め詐欺『オレオレ詐欺・架空請求詐欺・融資補償詐欺・還付金詐欺』の実態などの講話があり、被害に遭わないよう皆様に注意を呼びかけました。（船塚）

合同大運動会開催

6 月 30 日、安中市内の特別支援学級の児童・生徒及び施設の皆さん 153 名が集まり、安中市総合体育館で合同大運動会が開催されました。参加された方々は、初対面で緊張している児童・生徒・施設の方々の姿がみられたが、フォークダンス・徒競走・玉ころがし・玉入れ・追いかけて玉入れ・全員リレー・スカートリレー・綱引きの競技を行うにつれて笑顔が多くみられた運動会でした。（吉田）



うすいの里納涼祭



特別養護老人ホームうすいの里にて今年で 14 回目となる納涼祭が 7 月 31 日（金）18 時より同施設内で開催されました。毎年外で行われておりましたが、当日は雨の為初となる室内での実施となりました。普段行っている音楽療法や利用者によるカラオケ、婦人会による踊り、峠太鼓の演奏やフラダンスなど実施され会場は盛り上がりました。また、模擬店ではフランクフルトや焼きそばなどが振舞われ賑わっておりました。

今回は室内の実施だったので、一体感があり熱気がすごく伝わってきました。来場者からは「施設内を良く見ることが出来よかった」という声も聞かれました。（上原）

久芳清掃クラブ訪問



安中遠丸地区にあるこのボランティアグループは一昨年遠丸分譲地域の有志の人々が立ちあげました。主な活動としては河川敷土手の草刈りや河川の流域に捨てられたゴミを毎月 1～2 回定期的に回収しています。また要望があれば地域の高齢者宅の庭の清掃なども行っています。地域のことは地域でとそんな合い言葉もとに活動をしています。また、時には作業の後屋外で焼き肉パーティなどを開催し会員の懇親をも深めています。土屋好和会長以下会員 21 名のグループは地域を良くしようとがんばっています。

「犬の散歩や車で休憩に来られる大勢の方々、きれいで安全な環境を守る我々に協力ください」会長の話です。（酒井）

「親と子の木工広場」開催

8月2日(日)、安中市中央体育館にて県建築業組合安中支部(須藤昇支部長)、並びに松井田体育館にて同松井田支部(原田光男支部長)主催の「親と子の木工広場」がそれぞれ開催されました。この広場は、親と子が一緒に木材加工を楽しみながら、親子の対話と子どもの創造性を助長することを目的とし、両支部がボランティア活動の一環として毎年実施しております。

当日は両会場で200名の親子が、事前に各自描いた設計図を基に本立てや小箱等を制作し、夏休みの楽しい思い出づくりになりました。(佐藤)



おんぶに抱っこで楽しくエアロビ 1.2.3

7月29日、ふくしの家において、にこにこひろば(武田美栄子代表)主催の「親子エアロビクス」が開かれました。山口さとみ先生指導の下に、32名の親子が手足を伸ばし、仰向けになったり、お母さんの上に乗って音楽に合わせてひと時をすごしました。出席のお母さんは「子どもと明るい音楽に合わせて体を動かせたのでよいと思う。」と喜んでいました。(大久保)



「親子ふれあい旅行」を実施しました

市内母子・父子家庭の交流と親睦を図ることを目的とし、7月25日(土)「親子ふれあい交流事業」を実施しました。この事業は本年から本会が独自で実施したもので、当日は28組、68名の親子がバス2台で東京ディズニーランドに向かい、楽しい一日を過ごしました。

心配ごと相談日について(9・10月)

(安中本所相談所) 9月 3・10・17・24日 10月 1・8・15・22・29日

と き：毎週木曜日 9:00~11:30(祝祭日は除く) ところ：安中市地域福祉支援センター 1F 相談室

(松井田支所相談所) 9月 7・14・28日 10月 5・9・26日

と き：毎週月曜日 13:30~16:00(祝祭日は除く) ところ：安中市役所松井田庁舎 第9会議室

あたたかいご協力誠にありがとうございました (敬称略・順不同)

(寄付者の紹介) (平成21年6月1日~7月31日)

安中市勤労者協議会 小林定吉 (株)ヤオコー安中店お客様一同 白石 昇

上原丘カラオケ教室 障害者支援グループたんぽぽ 上原栄子歌謡教室

新島学園中学校高等学校 大正琴安中支部ザ・ブルースカイ 匿名

ボランティアセンター通信

使用済食用油（廃食油）をリサイクル

ボランティアグループ「板鼻グリーンネット」では、地球環境保全のため家庭ごみの減量化を目指し活動しています。近年、家庭から出る使用済食用油（廃油）を固形石鹸作りの他、バイオ燃料にリサイクルする活動を広く呼びかけています。以前は、固形石鹸に変身させていましたが、現在は自動車の燃料として生まれ変わっています。ご家庭で不要となった廃油がありましたら、毎月第三土曜日午前中に回収しておりますので、板鼻公民館駐車場までお届けください。



固形石鹸へのリサイクル

サロン通信

サロンの紹介 安中公民館子育てサロン

安中公民館では、月1回第一金曜日に子育てサロンが開催されています。子育てサロンとは、0歳から2歳までの子どもを中心に親とこの交流や仲間作り、子育て学習を通じての情報交換、育児不安の解消や乳児の健全育成等を図ることを目的としている活動であります。

この活動は平成11年にはじまり、代表（有坂裕貴子さん）を中心に今までの子育て経験を生かしたスタッフ4人で行っています。初めは色々な手遊びや道具を使った遊びをします。毎月遊びを変えながら親子の絆を深めていくそうです。

終了後には、救護士による救命処置について話を聞くことができました。救急車が来るまでの手当ての仕方や対応など、実際に人形を使っての応急処置をしました。（伊勢崎）



住民参加型福祉サービス「きずな」 提供会員大募集（松井田地区）

安中市社会福祉協議会住民参加型福祉サービス「きずな」は、公的な福祉制度では対応が困難なことに対し、会員制による市民相互のたすけあい活動として昨年4月からサービスを開始しました。市民の皆様方のご協力・温かいご支援により、当初予想した以上に提供件数が増加しておりますことに感謝を申し上げます。しかし同時に松井田地区において実際にサービスを提供する「提供会員」が不足しており、現にサービスに支障をきたしております。勿論安中地区においても提供会員を募集しております。

提供できるサービス

簡単な家事援助サービス・・・食事の支度、後片付け、掃除等
簡単な外出代行サービス・・・近所の買物、散歩の付添い
趣味共有サービス・・・話し相手、囲碁・将棋の相手等
子育て支援サービス・・・乳幼児、児童の世話、遊び相手等
その他・・・庭木の水やり、代筆、電球交換等

会員募集

利用会員・・・日常生活に支障がありサービスを必要とする市民
提供会員・・・サービスを提供できる健康な市民
登録料・・・1,000円（初回のみ）
利用料・・・一時間あたり700円
（事前にチケットを購入）
報酬・・・一時間あたり500円
*あくまでもボランティア活動ですので、生計を立てる程の収入はございません。

福祉ふれあいまつり福祉バザー物品並びにボランティア大募集

平成21年9月20日(日)に、安中市スポーツセンターにて「第9回福祉ふれあいまつり2009」を開催いたします。行事の一環として福祉バザーを実施いたします。家庭内に眠っている毛布・シーツ・食器等で**使用していないもの**がありましたら、提供をお願いします。(古着・古本・使用済みの物はお断りいたします。)

*福祉ふれあいまつりの前日・当日お手伝いいただけるボランティアも募集します。

【納入場所】①安中市地域福祉支援センター内 社会福祉協議会安中本所

安中市安中3-19-27 TEL 027-382-8397

②安中市役所松井田庁舎内 社会福祉協議会松井田支所

安中市松井田町新堀245 TEL 027-393-3948

【納入期間】平成21年8月28日(金)～9月15日(火)

9月15日の「老人の日」から21日までは「老人週間」です

すべての高齢者が安心して暮らせるまちづくり、高齢者の社会参加・ボランティア活動の推進、高齢者の人権尊重等、5つの目標を掲げ取り組むことを提唱いたします。

- (1) すべての高齢者が安心して自立した生活ができる、保健・福祉のまちづくりを進め、ふれあいの輪を広げよう。
- (2) 高齢者の知識、経験や能力をいかした、就労・社会参加・ボランティア活動を進めよう。
- (3) 高齢者の介護予防、生きがい・健康づくりへの取り組みを進めよう。
- (4) 高齢者の人権を尊重し「認知症」や介護問題等をみんなで考え、高齢者や介護者を支える取り組みを積極的に進めよう。
- (5) 高齢社会における家族や地域社会等の役割を理解し、お互いに協力して活力ある長寿社会をつくろう。

第10回 ヤマト福祉財団 小倉昌男賞募集

ヤマト福祉財団では、障がい者の仕事づくりや雇用の創出、拡大、労働条件の改善などを積極的におし進め、障がい者に働く喜びと生きがいをもたらしている人の中から毎年2名の方に「ヤマト福祉財団 小倉昌男賞」を贈っています。

【募集期間】平成21年9月15日(火)まで

【募集方法】賞の候補者は、障がい者および障がい者福祉関係者の中から「推薦形式」によって募集します。「他薦」とします。

第20回 長寿社会・私のメッセージ コンクール作品募集

群馬県及び群馬県長寿社会づくり財団では、明るく活力ある長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、「長寿社会・私のメッセージコンクール」を行います。

【募集期間】平成21年9月7日(月)(当日消印有効)

【お問合せ】群馬県長寿社会づくり財団

TEL 027-255-6511

FAX 027-255-6166

*安中市社会福祉協議会に募集要項がありますので、お問合せ下さい。

地上デジタル放送を見るための簡易なチューナー給付などの支援について

総務省では、NHKの受信料の全額免除を受けている世帯を対象に、簡易なチューナーを無償給付するなどの支援を行います。支援開始は平成21年秋以降を予定しています。具体的な申込み先、受付開始時期は、準備が整い次第改めてお知らせいたします。

*支援を受けるには、NHKとの受信契約と全額免除手続きが必要です。

*支援は現物支給です。御自身で購入したチューナー、アンテナ等の積算はできません。

問合せ先 総務省 地上デジコールセンター (0570-07-0101)